

袖ヶ浦バイオマス発電所の商業運転開始について

2025 年 7 月 8 日

大阪ガス株式会社

Daigas ガスアンドパワーソリューション株式会社

大阪ガス株式会社（代表取締役社長：藤原 正隆、以下「大阪ガス」）の 100%子会社である Daigas ガスアンドパワーソリューション株式会社（代表取締役社長：土井 純二、以下「DGPS」）が出資する袖ヶ浦バイオマス発電株式会社が、本日、袖ヶ浦バイオマス発電所（以下「本発電所」）の商業運転を開始しました。

本発電所は千葉県袖ヶ浦市に位置し、バイオマス専焼発電所としては国内最大級となる発電容量（7.5 万 kW）と高い発電効率を備えています。

Daigas グループにとってバイオマス専焼発電所の商業運転開始は 7 ヶ所目であり、Daigas グループが単独で開発・運営する発電所としては、2 ヶ所目となります。

本発電所においては、2023 年 1 月に発生した燃料中継基地火災により、近隣の住民の皆さまを始め、関係各所の皆さまに多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたことを、改めて深くお詫び申し上げます。今後も再発防止策^{*1}を徹底し、本発電所の安全・安定操業に努めてまいります。

Daigas グループは、2050 年のカーボンニュートラル実現に向け、国内外で、自社開発や保有に加えて他社からの調達も含めた再生可能エネルギー（以下「再エネ」）普及貢献量を 2030 年度までに 500 万 kW^{*2}に拡大することを目指しており、本発電所を含めた現在の再エネ普及貢献量は 374 万 kW です。

今後も、再エネの電源開発及び再エネ電気の供給を通じて、低・脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

*1：袖ヶ浦バイオマス発電所 燃料中継基地火災の発生原因と対策について（最終報）（DGPS より 2024 年 6 月 21 日に発表）

https://www.daigasgps.co.jp/emergency/1329181_13797.html

*2：建設中や既に意思決定済みの案件及び FIT 制度の適用電源を含む

【袖ヶ浦バイオマス発電所の概要】



袖ヶ浦バイオマス発電所



燃料中継基地 貯蔵サイロ

事業会社	袖ヶ浦バイオマス発電株式会社
所在地	発電所：千葉県袖ヶ浦市中袖 5 番地 6（旭化成株式会社 千葉工場内） 燃料貯蔵サイロ：千葉県袖ヶ浦市北袖 14 番地（NC 東京ベイ株式会社敷地内）
代表者	田中 啓一
出資会社	DGPS：100%
発電容量	7.5 万 kW
使用燃料	木質ペレット

以上

別紙

 関係会社概要

<大阪ガス>

会社名	大阪ガス株式会社
本社所在地	大阪府大阪市中央区平野町四丁目1番2号
代表者	代表取締役社長 藤原 正隆
資本金	1,321億6,666万円
設立日	1897年4月10日
事業概要	ガスの製造・販売、電力の発電・販売 等

<DGPS>

会社名	Daigas ガスアンドパワーソリューション株式会社
本社所在地	大阪府大阪市中央区道修町三丁目5番11号
代表者	代表取締役社長 土井 純二
資本金	1億円
設立日	2019年10月1日
事業概要	ガス製造所・発電所のオペレーション&メンテナンス、発電および電気供給事業、エンジニアリング事業